

地域別まちづくりの方向性

地域	将来のまちづくりの方向性
北部地域	<ul style="list-style-type: none"> □ J R松井山手駅周辺を北部地域の拠点とする。 □ 農業集落と計画的に整備された住宅地が共生するとともに、本市の活性化に資する工業地を備えた、調和のとれた地域生活圏の形成を図る。 □ 新名神高速道路の開通による広域からのアクセス向上を生かし、産業立地を促進する。 □ 北陸新幹線新駅設置を見据え、そのインパクトを市全体の活力に生かせるよう準備を進める。
中部地域	<ul style="list-style-type: none"> □ 近鉄新田辺駅及びJ R京田辺駅周辺を中部地域の拠点とする。 □ 中核拠点及び交流機能拠点においては、交通利便性を生かした商業、医療、公共サービス、文化拠点などの都市機能を集積させ、木津川沿いの豊かな農地、甘南備山や酬恩庵一休寺などのシンボリックな資源を生かし、交流を育む地域生活圏の形成を図る。
南部地域	<ul style="list-style-type: none"> □ 近鉄三山木駅及びJ R三山木駅周辺を南部地域の拠点とする。 □ 関西文化学術研究都市の一翼を担うにふさわしい良好な住宅地と同志社大学をはじめとする文化学術研究施設を立地させるとともに、学研都市の北の玄関口にふさわしい魅力的な市街地と農業集落が調和した、表情豊かな地域生活圏の形成を図る。

【地域生活圏】

